

「医療・教育・環境・農業」における最先端及び真実の情報をお伝えしていきます



A J 統合研究所



A J Integration Institute

A J

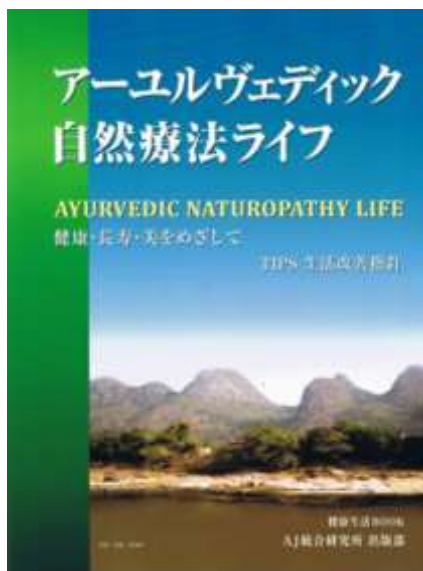
最先端の情報,および真実の情報発信基地

「医療・教育・環境・農業問題」における最先端の情報、及び真実の情報をお伝えしていきます。



A J Integration Institute

A J 統合研究所について About AJ INTEGRATION INSTITUTE



A J 統合研究所当研究所は、ナチュロパシー（自然療法医学）、アーユルヴェーダ、ファイトメディシン（植物医学）などの副作用のない、実効のある世界の伝統医学をベースにした新たな統合医療の研究・実践の情報基地ならびに発信の基地として設立したものです。

皆さまと情報を共有すべく、月1回、講演会も開催しております。その他にも、カウンセリングや各種イベントも行っております。

私たちの提供していくものが皆さまの心と身体の健康に少しでもお役に立てれば幸いです。

AJ統合研究所

〒225-0024

横浜市青葉区市が尾町1175-9 リベール市ヶ尾501

TEL 045-507-6537 FAX 045-507-6537

E-Mail: aj@momnatural.com

<http://www.ayus-aj.com/>

AJ活動

●講演・セミナー

AJ統合研究所では、月一回、皆さまの健康や生活に役立つ情報を発信するべく、「健康・教育・環境」をテーマとした講演会を開催しております。自然療法医学の専門家で、米国AYU（アーユルヴェーダ）認定アドバンスプラクティショナーでもある門馬登喜大先生を講師とし、原因不明と言われている病気の原因と生活改善における対処法、放射能を含めた環境問題における現状と対処法、子どもの才能を最大限に引き出す教育法などについてお話しています。どなた様でもご参加いただけますので、いつでも気軽にお越しください！当日参加も可能ですが、事前に予約をいただければ確実です。



●ドクターズ・ヨガ

ドクターズ・ヨガとは、身体に疾患を抱える方でも行えるように配慮された、心身の機能を改善させることに特化したヨガです。ヨガの原点に返り、静かに自分の今の悩みやストレス・体の不調と向き合っていきます。アーユルヴェーダという学問を紐解いていきますと、人は十人十色、それぞれの体のタイプによって回復の仕方、体重の落とし方、ヨガのポーズの種類があるのだということがわかります。ヨガは哲学とともに、精神的な悩みを抱えた人々、人生の生きる意味を追求する人々、そして病気を患い、生きていく喜びを見出せない人々を幸福にすることをミッションとします。ドクターズ・ヨガは、Dr. ヴィヴェーク・シャンバーグ、上馬場和夫博士、門馬登喜大先生の3人の考案により生まれました。

●カウンセリング

★健康カウンセリング

全ての病気には原因があります。その原因を自然療法を主としたメソッドを用いて追求していきます。ご自身で、健康をどのように考えていけばいいか、どう解決に導いていけばいいかの指導を行います。

★教育カウンセリング

教育だけのアドバイスは対症療法に過ぎません。現状に至った原因を徹底的に究明して、食事・栄養管理・勉強法など総合的にアドバイスさせていただきます。ほとんどのお子さんがその日から変われます。

もんまときお 門馬登喜大

PROFILE



現在日本では、臨床調査研究分野の対象疾患数は130疾患にも上り、平成23年度の時点で、778,178人の方々が特定疾患医療受給を受けています。さらに、アメリカでは7000種近くもの希少病（rare disease）が確認されており、患者数は3,000万人に達していると言われています。特定疾患や希少病は、原因がわからず、医者が治せないと認めてしまった病気です。解決方法もないままに、増加の一途を辿っています。なぜ、このようなことが世界で起こっているのでしょうか？ どうしたら解決できるのでしょうか？

私たちは、ある事象の一側面からしか見えないため、真実が見えていない可能性があります。AJ統合研究所は、お互いが持っているあらゆる方面からの情報を提供し合っており、共有し、真実を知ることが目的としています。そして、自分に合った一番良い解決策を、自ら見つけ出すことができる場を提供していきます。

【歴任】

国際連合DEVNET顧問
財団法人日本科学振興財団
評議員・理事
富山県国際伝統医学センター参与
日本アーユルヴェーダ協会副理事
医療社団法人東源会創始社員
IP生命医学研究所（株） 所長 など

【現在】

AJ統合研究所 所長
日本がん・難病サポート協会 相談役
新潟県妙高市 顧問
アーユス株式会社 代表取締役
日本アーユルヴェーダ学会 認定・上級ティチャー
米国AYU認定APP
(アーユルヴェーダ・アドバンス・プラクティショナー)
翠松書道会 会長

【略歴】

1953年福島県生まれ。二十余年間塾長として教育に関与する中で、環境問題が人体に及ぼす影響や様々な疾患や障害の対処方法を学ぶ為に米国へ留学。グレン・ドーマン博士が所長を務める人間能力開発研究所グラジュエイトコース修了（幼児・天才児・障害児の能力開発教育プログラム）。ワシントン大学で環境科学、環境医学を聴講後、米国自然療法医科大学・バステリア大学でアーユルヴェーダ医学（インド伝統医学）を学び、AAP（アーユルヴェーダ・アドヴァンス・プラクティショナー）（米国AYU認定）取得。日本アーユルヴェーダ学会からはアーユルヴェーダ上級ティチャー認定取得。カナダ・プリティッシュ・コロンビア大学ティチャーズ・コース終了。アーユルヴェーダ医学、自然療法医学、統合医療の研究を継続しながら、富山県国際伝統医学センター、東源堂医院など富山、東京、大阪、神奈川で統合医療主導のクリニック、医療研究センターの設立・運営に尽力し統合医療の普及に努

門馬登喜大著書・関連図書

- ・日本統合医療学会認定テキスト「統合医療 - 基礎と臨床 -」日本統合医療学会編集”自然療法医学”執筆
- ・「アーユルヴェディック自然療法ライフ」執筆、AJ統合研究所出版部
- ・「JACT vol.1.4」日本代替・相補・伝統医療連合会議編集”自然療法医学 - 患者・医療・従事者に福音を齎す”執筆
- ・「企業と知的財産」No. 421 “子どもはみんな天才 みんなが宝物” 記事
- ・「企業と知的財産」No. 423 “今日の医療に潜む背景” 掲載原稿
- ・「企業と知的財産」No. 424 “アーユルヴェーダにみる環境医学的視座” 掲載原稿
- ・「企業と知的財産」No. 434 “食の安全・安心を追求したミスト農法脚光”
- ・「血液浄化BOOK」健康ジャーナル社、森下敬一博士との対談編
- ・「門馬先生の知って得するこぼれ話」
パンチャカルマ解毒があなたを救う - 長野久馬著
- ・「IPB特許四季報」メディカルフロンティアへの挑戦、IPB編集局編
- ・「がんで死ぬなんておかしい
～難病でも治る方法がちゃんとあるじゃないか～」ヒカルランド出版

【門馬登喜大講演抄録・論文集】

- ・「和漢薬の健康素材としての可能性」富山県国際伝統医学センター、国立富山医科薬科大学
- ・「健康補助食品と環境問題」2004. 10. 24
- ・「難治疾患と環境医学」
第6回日本量子医学研究会、量子医学研究所主催、2004. 10. 30
- ・「環境医学におけるアーユルヴェーダ的概念」
第28回日本アーユルヴェーダ学会、富山県総会2005. 11. 12-13
- ・「アーユルヴェーダにおけるHuman Ediblesの可能性」
第27回日本アーユルヴェーダ学会、静岡研究総会2006. 9. 23-24
- ・[Herbal and Supplemental Treatment for Liver Cancer]
A Treatise in AYU, Bastyr University, 2003

